コミュニティ・スクール導入に向けた活動

コミュニティ・スクール導入に向けた活動

(R2~ 義務教育課)

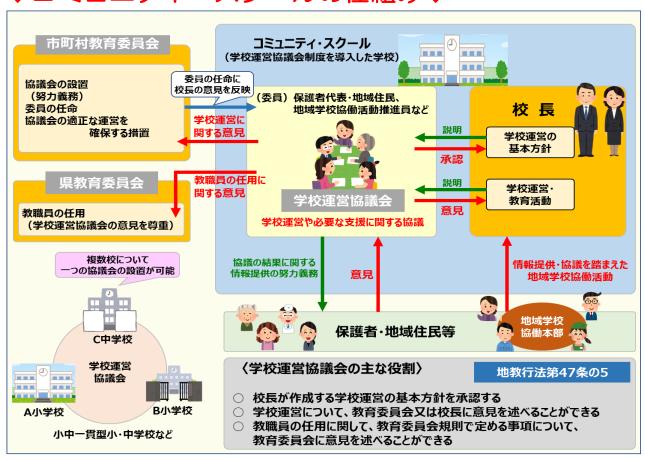
「コミュニティ・スクール」 (学校運営 協議会制度を導入している学校)とは

学校運営協議会を中心として、保護者、地域の方々、学校の関係者を委員に、一堂に会し、熟議を行い、そのなかで、共通の目標づくりや、出てきた意見、まとまった意見を、校長、あるいは、教育委員会に伝えて、活動を整理し、重なりや負担感がない、効果的な活動にしていきます。この学校運営協議会制度を実施している学校が、いわゆる、コミュー・スクールであり、令和3年度は、県内5市町村で本事業が実施されました。



【熟議の様子(延岡市)】

◆コミュニティ・スクールの仕組み◆



令和3年度コミュニティ・スクール導入に向けた活動一覧(補助金活用)

	市町村名	掲載学校名	
1	三股町	勝岡小	
2	延岡市	旭小	
3	椎葉村	椎葉小	
4	美郷町	美郷南学園(南郷小・南郷中)	
5	日之影町	宮水小	
	5市町村		
0	○ 本実践事例集は、中核市である宮崎市は含んでいません。		

事業名:三股町立勝岡小学校 コミュニティ・スクール導入会議 連絡先:三股町教育委員会教育課 TEL:0986-52-9314 FAX:0986-52-9724

1 概要

対象学校名 三股町立勝岡小学校 主な活動場所 学校

【年間活動】

1 1 HJ7 H 2-93 Z				
月	内 容		参加者	
5	勝岡小学校	コミュニティ・スクールについて	学校評議員(学校運営協議	
	第1回学校運営協議会	・導入の目的、スケジュール	会委員)	
8	第1回三股町コミュニテ	コミュニティ・スクール導入に向けた取組	推進委員(教育長、校長、	
	ィ・スクール推進委員会	・経過報告、導入年間計画、勝岡小学校の状況	PTA、公民館長、地域学校協働活動団体、教育事務所)	
10	勝岡小学校	コミュニティ・スクールについて	学校評議員(学校運営協議	
	第2回学校運営協議会	・組織について、熟議の会について	会委員)	
12	第2回三股町コミュニテ	コミュニティ・スクールについて	推進委員(教育長、校長、	
	ィ・スクール推進委員会	・学校運営協議会規則について、熟議について	PTA、公民館長、地域学校協 働活動団体、教育事務所)	
2	勝岡小学校 熟議の会	勝岡の子どもについて語る会	公民館長、民生委員、PTA、	
	※コロナにより中止	・子どもたちの現状や将来などについて協議	地域学校協働活動団体、学 校職員など	
3	第3回三股町コミュニテ	コミュニティ・スクールについて	推進委員(教育長、校長、	
	ィ・スクール推進委員会 ※コロナにより中止	・状況報告、次年度の取組について	PTA、公民館長、地域学校協働活動団体、教育事務所)	
3	勝岡小学校	コミュニティ・スクールについて	学校評議員(学校運営協議	
	第3回学校運営協議会	・状況報告、次年度の取組について	会委員)	

2 特色ある取組の紹介

■「 コミュニティ・スクール導入に向けた取組 」



《ここがイチオシ!》

コミュニティ・スクールの導入と熟議の会実施に向けて

〇 取組内容

- ・コミュニティ・スクールの試行的実施について説明し、目的や今後の取組を説明する。
- ・組織体制について提案し、アイデアを出してもらう。
- ・熟議の会についての研修を行い、「勝岡の子どもについて語る会」の実施に向けて話し合う。

○ 事業を実施して(参加者の声、出された意見等)

- ・学校・地域の互いの目的・目標を共通理解して共有されるまでには、多少時間がかかるように思う。一人一人の意識を高める工夫が必要である。
- ・いろいろな課題があることを再認識した。やってみないとわからない面も多いが、大きな成果を求めず、熟議を実施してみることが大切だと思う。
- ・地域の人財の掘り起こしも大事だと思う。みんなでやっていこうという機運を高めていくことが重要であり、より具体的に考えていきたい。
- ・熟議の会実施に向けて具体的に計画が進んでいたが、コロナの影響を受けて中止となり残念であった。次年度実施できることを期待したい。

事業名:コミュニティ・スクール

導入事業

連絡先:延岡市教育委員会学校教育課

TEL:0982-22-7031 FAX:0982-22-7037

1 概要

対象学校名 延岡市立旭小学校 主な活動場所 旭小学校多目的室他

【年間活動】

月	内容		参加者	
4	組織づくり			
7	第1回学校運営協議会	・学校運営協議会について(行政説明及び依頼状交付含む) ・旭小学校の様子について ・学校経営説明と承認	運営協議会委員・市教委	
	フリートーク	・学校関係者と保護者、地区の方々との話合い	地域住民、PTA、教職員	
10	秋季運動会・運営協議会	・運動会への参加 ・運動会の反省他	※コロナにより運営協議会は中止	
11	事務職員向け研修	地域とともにある学校づくりと事務職員の役割	事務主事	
	管理職向け研修	令和の日本型学校教育におけるコミュニティ・スクール	校長	
	コミュニティ・スクール参観日	・授業参観 ・ 5 年生 SDGs 中間発表 ・第 2 図書館見学	地域住民	
	第2回学校運営協議会	・旭小アクションプランについて ・情報交換	運営協議会委員	
2	学校評価書の送付	・委員への自己評価書及び学校評価書の送付及び記入		
	学校運営協議会委員選考			
	第3回学校運営協議会	・学校評価について ・年間まとめ	運営協議会委員	

2 特色ある取組の紹介

■「 地域と連携した学校づくり 」



《ここがイチオシ!》

チーム旭となって、みんなで学校経営 「結」~手と手を**結**ぶ、**結**果を残す

〇 取組内容

- ・ 学校運営協議会委員は、区長、PTA、青少年育成協議会、児 童委員等の方にお願いしている。さらに、地域の児童館や保 育施設の方にも協力委員として毎回参加していただき、学校 や児童のよさや課題を協議している。
- ・ フリートークでは、地域住民、保護者、学校職員を複数の グループに分け、めざす児童像や喫緊の課題に沿った話合い のテーマ(5つ)をあらかじめ設定し、そのテーマについて、 学校、家庭、地域でどんなことができるか、また、どんなこ とをしてほしいかについて意見交換をした。
- ・ コミュニティ・スクール参観日を開催し、地域住民に子ども達の学校での様子や各教科の授業、調べ学習の発表、新たに整備した第2図書館をみていただいた。



【フリートーク】



【アクションプラン】

O 事業を実施して(参加者の声、出された意見等)

- ・ 本年度、学校、家庭、地域で取り組むアクションプラン策定に向けて、フリートークで議 論し、学校運営協議会で決定して、実践化につなげることができた。(学校)
- フリートークやコミュニティ・スクール参観日など、地域と一体となった取組がよかった。 地域と学校がつながっているからこそ、子どもたちが、楽しく、安全に学ぶことができている。(地域の方)

事業名:椎葉小学校学校運営協議会 (導入初年度の取組)

連絡先:椎葉村教育委員会教育課 TEL:0982-67-2850 FAX:0982-67-2910

概要

対象学校名 椎葉村立椎葉小学校 主な活動場所 学校

【年間活動】

月		内容	参加者
4	村教委との打合せ	・昨年度までの準備の引き継ぎ	管理職、村教委
5	北部教育事務所訪問	・第1回協議会に向けて・年間スケジュールについて	教育事務所CSアドバイザ ー、校長、教頭、村教委
7	第1回協議会	・委嘱状交付・学校運営協議会規則について・授業参観	協議会委員9名(校長、公 民館長、PTA、地区代表、 主任児童委員)、村教委
10	第2回協議会	・学校経営説明 ・ワークショップ「椎葉小の教育について」	協議会委員9名(校長、公 民館長、PTA、地区代表、 主任児童委員)、村教委
11	北部教育事務所訪問	・第3回協議会に向けて	教育事務所CSアドバイザ 一、校長、教頭、村教委
12	第3回協議会	・学校評価について ・今後の取組についての意見交換	協議会委員9名(校長、公 民館長、PTA、地区代表、 主任児童委員)、村教委
2	北部教育事務所訪問	・第4回協議会に向けて	教育事務所CSアドバイザ 一、校長、教頭、村教委
3	第4回協議会	・本年度の学校評価について・次年度の活動について	協議会委員9名(校長、公 民館長、PTA、地区代表、 主任児童委員)、村教委

2 特色ある取組の紹介

地域と学校がつながる新しい情報共有ネットワークのカタチ」

《ここがイチオシ!》



理想とする児童像を共有することで、すでにある椎葉村のコミュニティを生かした

〇 取組内容

初めはコミュニティ・スクールの制度説明をして、目的や今後の取組を理解してもらっ た。

PTA、公民館役員、学校区内各地区住民、社会教育委員、民生児童委員、地域おこし協 力隊、地域学校協働活動推進員など様々な分野の地域の方に集まっていただいた。

地域の未来像や理想とする児童像について話してもらい、「児童をどういう人間に育て たいか。そのために教育の当事者として何ができるか」についていろいろなアイディアを 出してもらった。

- ・ブレインストーミングで出たものについて、すぐに取り組めそうな事業や今後行えそうな事 業、やってみたい事業などに分類整理して視覚的に分かりやすくし、共有した。
- ・参加された方の意識をすりあわせることで、無理をすることなく、今ある事業がブラッシュ アップされるなど、新しい発想で事業が今後生まれていけば良いと思う。

事業名:美郷町コミュニティ・スクール事業

連絡先:美郷町教育委員会

TEL: 0982-66-3608 FAX: 0982-66-2131

1 概要

対象学校名 | 美郷南学園(南郷小・南郷中) | **主な活動場所** | 学校、多目的研修センター等

【年間活動】

<u> </u>	[中间/J/3]			
月		内 容	参加者	
10	第1回準備委員会	・コミュニティ・スクールについて	教育課長、指導主事、教育	
		・導入の目的、スケジュール等	課職員	
11	校長会	・コミュニティ・スクールについて	町内校長	
		・今後のスケジュール		
12	教職員研修会	・コミュニティ・スクールについて	美郷南学園教職員	
	・地域学校協働活動との一体的推進について			
		・その他		
	第2回準備委員会	・運営委員選考、今後のスケジュール	校長、教頭、指導主事	
1	区長への説明会	・コミュニティ・スクールについて	校長、課長、指導主事	
		・学校評議員制度から学校運営協議会への転換	区長(6名)	
2	委員承諾	・教育委員会と校長が選考し、校長が内諾をとる。		
	講演会	・地域とともにあるコミュニティ・スクール	PTA、学校評価員、	
		講師:玉利勇二 氏	社会教育団体、教職員等	
3	定例教育委員会	・運営委員の承認	教育委員、教育課長	
			指導主事	

2 特色ある取組の紹介

■「 地域への情報提供 」



《ここがイチオシ!》 コミュニティ・スクールを理解してもらう!

〇 取組内容

・PTA、学校評価員、社会教育団体、教職員などに集まって もらい、CS マイスターを講師に招き講演会を開催すること で、コミュニティ・スクールについて正しく理解する。

〇 事業を実施して(参加者の声、出された意見等)

- ・次年度からスタートするにあたって、何からやっていけば良い か見定めることができた。(教職員)

【講演会の実施】

- ・自分たちが当事者意識をもつこと、学校側と地域が協働して話し合っていくことが大切という ことがわかりました。(教職員)
- ・学校評価委員として 2 年間やってきましたが、なかなか奥まで踏み込みづらいところがありましたが、今回こういうお話を聞いて気軽に学校に協力できそうな気がしました。 (学校評価員)

事業名:コミュニティ・スクール

推進事業

連絡先:日之影町教育委員会教育課

TEL: 0982-87-3807 FAX: 0982-87-3814

1 概要

対象学校名 日之影町立宮水小学校 主な活動場所 学校

【年間活動】

	L 十 间 / 口 到 /			
月	内容		参加者	
	町校長会、町教職員研修会	コミュニティ・スクール導入に向けた趣旨説明	学校長、全教職員	
4	PTA 総会	教育委員会作成の趣旨説明動画の視聴	教職員、保護者	
	学校運営協議会委員の選考と依頼			
5	第1回地域学校協働活動	委嘱状交付、趣旨説明、学校別協議	学校長、地域連携担当	
	運営協議会		教員、協働活動推進員	
6	第1回学校運営協議会	委嘱状交付、学校経営基本方針の説明と承認、	学校代表職員	
		授業参観、協議	学校運営協議会委員	
	第2回学校運営協議会	学校の様子 (取組の経過説明)、授業参観	学校代表職員	
11	州 2 回于区连古 励磁云	グループ協議、全体協議	学校運営協議会委員	
	地域学校協働活動推進員連絡会	情報交換	教育委員会、各推進員	
9	第3回学校運営協議会	本年度の取組報告、学校評価説明、次年度の学	学校代表職員	
2		校経営方針案の説明、グループ協議	学校運営協議会委員	
3	第2回地域学校協働活動	七年中の江科却生 変年中に白けた物学	学校長、地域連携担当	
	運営協議会	本年度の活動報告、次年度に向けた協議運営協議会		
	町校長会	次年度の学校運営協議会の在り方について	教育委員会、各学校長	

日之影町では、これまでの教育懇話会から移行して、令和3年度よりコミュニティ・スクールを導入するとともに、 地域学校協働本部を整備し、地域学校協働活動推進員を各学校に1名配置しました。推進員は学校運営協議会の委員 にもなっており、コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的推進を目指しています。

2 特色ある取組の紹介

「 "地域とともにある学校づくり"を目指して 」



《ここがイチオシ!》

移行1年目、小・中学校それぞれが、学校運営協議会の在り方を工夫しています。

- 取組内容(町内小・中学校の例)
 - ・ 「目指す子ども像」「地域と連携した教育活動」「校則の改正」等をテーマにした協議の実施
 - ・ 「コミスク通信」を発行し、町広報と一緒に校区内全世帯に配付
 - 委員に児童用タブレットを使ってもらい、アンケート機能の回答から協議の柱を決定
- 事業を実施して(参加者の声、出された意見等)
 - 社会で通用するたくましさをもった子どもを育てたい。(学校運営協議会委員)
 - 地域の土台があるからこそ、教員が仕事に専念できていてありがたい。(校長)



【目指す子ども像についての協議】

【町広報と一緒に配付している通信】

宮崎県の生涯学習・社会教育のことなら

みやざき学び応援ネット

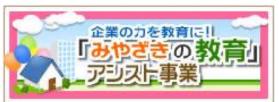
新生涯学習総合情報提供システム

https://www.sun.pref.miyazaki.lg.jp



みやざきの 地域学校協働活動





県民の皆様方の「学び」を支援するため、様々な情報 を掲載しています

編集·発行 令和4年3月



宮崎県教育庁生涯学習課 義務教育課

(生涯学習課)

TEL 0985-26-7244 FAX 0985-26-7342